

クラウド時代のビッグデータを支援する Apacer SATA 3.0 SSD「SFD 25H-M」を発表

2014 年 11 月 7 日 -Apacer Technology Inc., 台湾・新北市-世界的に急成長を遂げているクラウドとビッグデータに対応すべく、Apacer は SATA 3.0 に対応した大容量 SSD「SFD 25H-M」を発表しました。同製品は、最大 1TB のストレージ容量を実現し、そのシーケンシャル・リード／ライト性能は、それぞれ 510MB/秒、420MB/秒に達し、ビッグデータ向けストレージの仮想化技術を進化させるとともに、エンタープライズにおける総データ処理性能を強化できる仕様を実現します。

Apacer で組み込みアプリケーションビジネスを統括するジェフ・リンは、次のように述べています。「クラウドサーバーのほとんどは、頻繁にハードディスクへアクセスを必要とします。このため、多くのデータセンターでは、SSD をキャッシュとして利用することで効率を大幅に向上させています」

「SFD 25H-M」は、SATA 3.0 高速インターフェースに 1x ナノメーター世代の Toggle DDR 2.0 NAND チップを組み合わせることで、すぐれた性能を実現しています。また、最大 1TB の大容量を実現することで、サーバー内のストレージスペースを節約でき、排熱を減らせるだけでなく、TCO (Total Cost of Ownership: 総保有コスト) を低減し、企業におけるリソースを節約することにも役立ちます。さらに、企業は日々更新されるビッグデータを安全に保存、バックアップするとともに、企業の競争力を高めることができます。

さらに産業用途への需要を考慮して、512GB モデルではインダストリアルグレードの厳しい動作温度 (-40～85℃) にも対応するとともに、耐ショック、耐振動機能を備え、省電力性と高パフォーマンスを実現。ハードディスクの代替として、サーバーのアクセス効率を向上させ、すぐれた効率性と、信頼性の高い動作環境を提供します。また、本製品は医療、軍事、アミューズメント、交通・運輸などの組み込み用途に適用できるほか、とくに航空機による交通関しシステムなどに役立てることができます。「SFD 25H-M」は、低温にさらされる高度環境でも安定したデータ記録を繰り返すことができます。これらのことは、企業がストレージデバイスを検討する上で、もっとも重要な要素と言えます。



Apacer は、SSD 市場において 15 年以上の経験を有し、台湾では少ない、ハードウェアおよびソフトウェア、ファームウェアの開発すべてを有し、業界動向に即した最先端の製品を提供するメーカーです。弊社は、厳格な品質管理と、顧客ニーズにあわせた製品のカスタマイズとリアルタイムの技術支援を提供しています。また、いったん顧客の検証および承認が済めば、ただちにファームウェアや主要要件を確定し、安定した供給とすぐれた保障を提供、供給不足や互換性問題などのリスクを低減します。これにより、Apacer の製品は、米国および日本の大手企業の認証を受けているだけでなく、世界 10 大 PC SSD メーカーに列挙されています。

Apacer の SFD 25H-M は、すでに顧客評価用のサンプル提供を開始しております。詳細については、弊社代理店までお問い合わせください。

□製品情報(英語)

SFD 25H-M

<http://us.apacer.com/products/SFD-25H-M>

□お客さまからのお問い合わせ先

アペイサーテクノロジー株式会社

〒105-0014 東京都港区芝 1-9-6 マツラビル 5F

Phone: 81-3-5419-2668 / FAX: 81-3-5419-0018

□報道関係者さまからのお問い合わせ

E-mail : jppr@cybermedia.com.tw

アペイサーについて

Apacer Technology Inc.は産業用 SSD、デジタル家電製品、メモリモジュール等の幅広い製品を手掛け、R&D や設計、製造およびマーケティングの力を集約し、業界内におけるリーディングメーカーの役割を担っています。創業以来、アペイサーは常に「Access the best(最高のアクセス)」のスローガンのもと、世界各地の販売代理店、製品製造機関、小売店などの販売網を通じて、高性能で信頼性に優れ、付加価値の高いメモリモジュールやフラッシュメモリを提供してきました。日々の仕事や日常生活に不可欠なデジタルデータを保存・記録・シェアできるよう、アペイサーは革新的かつ最先端のデジタルストレージ製品を提供し続けます。